

令和7年 第5回教育委員会 会議録

日 時	令和7年4月30日（水） 午後3時00分～午後3時20分
場 所	向日市役所 第10会議室
出席委員	山本教育長、松本委員、畠山委員
事務局	教育部長、教育部副部長兼学校教育課長、教育監兼総括指導主事、教育部主席課長兼文教課長、教育部主席課長兼生涯学習課長、生涯学習課スポーツ担当課長、学校教育課担当課長兼総括指導主事、学校教育課主幹、学校教育課主幹兼総括指導主事、文化資料館副館長兼学校教育課主幹兼総括指導主事、文化資料館担当課長、図書館長、中央公民館長、文教課主席係長兼教育総務係長、文教課主任
議 題	委員会諸報告
傍 聴 者	なし
教育長	開会宣言
教育長	会議規則の規定により、第4回会議録の承認について諮る。 (全員異議なし)
教育長	会議録は承認された。 本日はまず、委員会諸報告として、「令和7年度 小中学校の研究指定及び指導体制の充実に係る配置について」報告願う。
事務局	— 令和7年度 小中学校の研究指定及び指導体制の充実に係る配置について — 資料上段に、研究指定の内容を掲載している。上から順に、国の指定事業、府の指定事業、乙訓教育局の指定事業である。 新規事業は、寺戸中学校で指定を受けている「外国語科の学びを深める『ICT×探究的な学び』実証研究事業」である。この事業は、AI英語アプリを活用し、自分の課題に合わせて繰り返し自己調整しながら学ぶことで、効果的・効率的に英語の技能の定着を図る。さらには、Web会議システムを活用し、国内外の生徒同士が探求したことを英語で伝え合うことで、英語を学ぶ楽しさと意義が実感でき、英語学習に対する能動的な態度を養うことができる授業モデルを創出することをねらいとしている。 乙訓教育局の学力充実指定校として、今年度は新たに第3向陽小学校も指定を受けている。 資料下段、②の一番上が、全小中学校に配置されているものである。その下に各校の、府の配置による事業を掲載している。

	<p>今年度の新規事業は、まず向陽小学校では、英語専科教員の配置がある。この教員は、第5向陽小学校との兼務となる。</p> <p>第4向陽小学校では、立命館大学教職大学院との連携協力校に係る加配の配置がある。</p> <p>第5向陽小学校では、理科専科教員と、向陽小学校と兼務の英語専科教員の配置がある。</p> <p>第6向陽小学校では、理科専科教員の配置がある。</p> <p>中学校では、西ノ岡中学校に主幹教員が配置されたことから、主幹軽減加配の配置を受けている。</p> <p>その他の事業については、昨年度からの継続になっている。</p> <p>【質疑等】</p>
委員	<p>新規事業の、寺戸中学校の「外国語科の学びを深める『ICT×探究的な学び』実証研究事業」について、ICTを活用するとのことだが、資料上段に記載のある「デジタル教科書」とはまた別のものということか。</p> <p>また、AIアプリについては、府の負担で導入させていただけるものなのか。</p>
事務局	<p>資料一番上のデジタル教科書とは、別のものである。</p> <p>「学習者用デジタル教科書」は、教科書の全ページがPDF形式に、デジタルになっているだけのものである。</p> <p>AIアプリについては、TerraTalk（テラトーク）というアプリを活用する予定である。このアプリは、AIとの英会話を通じて、様々な場面での実践的な英語を習得するためのアプリである。シチュエーションごとの英会話や語彙、文型を習得する学習が可能となっている。一人一人のニーズに応じて、実践的な英会話を、いつでもどこでも学ぶことができるものである。</p>
教育長	<p>今年度からTerraTalkというアプリを全中学校に入れる予定で、これは市費で全て入れようと思えばそれも可能だが、寺戸中学校については「ICT×探究的な学び」の研究指定を取ったため、そこは府費で対応いただき、探求的な学びの実証研究に取り組んでいる。</p> <p>前述のとおり、アプリは教科書準拠で、教科書の内容を読み上げたり、音声対応など、簡単なAIが入っている。中学3年生になると英検3級の受験を勧めているが、英検の2次試験対策に非常に役に立つということで、活用させてもらっているところである。</p>
教育長	<p>次に、「教育支援センター『ひまわり広場』の移転について」報告願う。</p>

事務局	<p>— 教育支援センター「ひまわり広場」の移転について —</p> <p>教育支援センター「ひまわり広場」は、これまで天文館の一室をお借りして設置してきたが、ここ数年、児童生徒の利用数が増えてきている。昨年度は22～23名程度と、出入りはあるが登録する児童生徒自体が多く、また平均して通う児童生徒数も増えており、昨年度は1年間を通じて平均7人強がひまわり広場で学習や体験活動等をしている状況になっている。</p> <p>そうした中で、十分な活動スペースが取りにくいという課題があり、この度、市役所本館の東側、中部防災拠点の2階ワンフロアをあけていただき、ひまわり広場をそちらに移転したいと考えている。</p> <p>現在、ひまわり広場に通所している保護者には、移転についてお知らせが進んでいる。なかなかすぐに「今日から移転だよ」とはいきにくい子どもたちも多いため、今は、天文館のほうに軸足を置きながら、新しい場所へ遠足のような形でちょっと見に行き、少しずつ慣れるというような期間を取っている。5月2日頃までを慣らし期間として位置付けており、ゴールデンウィークの明けた5月7日から移転したいと考えている。</p> <p>連休明けすぐに場所が変わるといふことのハードルもあり、完全に7日から移転できるかという点、まだ少し天文館のほうに時間を割くことがあるかもしれないが、予定としてはそうした日程で、移転へ向けて動いているところである。</p> <p>資料下部に、移転場所の写真を載せている。部屋はL字形になっており、L字の書き出しの一番上が入口にあたる。右側の写真の、ホワイトボードの奥に扉がある。</p> <p>この部屋に入ったところに、6名から8名程度集えるような大きいテーブルと椅子があり、その奥の様子が左上の写真である。そこから左側を見ると左下の写真のような状況であり、ここは床にウレタンの敷物を敷いてあり、靴を脱いで素足で活動する場所ということで、今の天文館に比べると、非常にゆったりとした状況の中で活動ができるのではないかと期待をしているところである。</p> <p>【質疑等】</p>
委員	<p>移転までのスケジュールで、完全移転は5月7日が目標ということだが、場所が変わることで通いにくくなるような子どもが、実際にはいるということか。</p>
事務局	<p>場所が変わることで、もう来ないという子は、今のところないと聞いている。</p>

教育長	<p>場所の関係でいうと、ひまわり広場だけに通うというよりは、ひまわり広場と学校にも並行して行く、例えば午前中ひまわり広場に来て、午後から学校に行くといった場合、向陽小学校であれば比較的移動がスムーズにできていたが、距離が少し遠くなるため、そうしたところで少し配慮が必要な子はいると聞いている。</p> <p>敷地が少し広くなることに加え、図書館等の施設が近くなるため、活動の一環として図書館に行き、そこでちょっと心を落ち着けて、しばらく居るといった活動もできるかと考えたりしている。</p> <p>できる限りスムーズに、今まで来ていた子は引き続き通所して活動できるように、また来やすいようにしていきたいと思っている。</p>
教育長	次に、「社会教育委員の臨時代理について」報告願う。
事務局	<p>— 社会教育委員の臨時代理について —</p> <p>令和6年度向日市社会教育委員の委嘱について、教育長に対する事務委任規則第5条の規定により臨時代理を行った。</p> <p>資料2枚目に記載のとおり、今回臨時代理を行ったのは、学校教育関係の委員2名についてである。</p> <p>令和7年4月21日に校長会から2名、第3向陽小学校校長及び勝山中学校校長の推薦があり、同日4月21日付けで委嘱したものである。</p> <p>それ以外の委員の10名については、先の教育委員会で承認をいただいている。</p>
教育長	<p>【質疑なし】</p> <p>閉会宣言</p>

令和7年第5回教育委員会

令和7年4月30日（水）
午後3時00分から
向日市役所 第10会議室

1 開 会

2 会議録の承認について

3 議 案

委員会諸報告

- ・令和7年度 小中学校の研究指定及び指導体制の充実に係る配置について
- ・教育支援センター「ひまわり広場」の移転について
- ・社会教育委員の臨時代理について

4 閉 会

令和7年度 小中学校の研究指定及び指導体制の充実に係る配置について

令和7年4月30日
学校教育課指導係

今年度、国または府、市の研究指定及び府、市の指導体制の充実に係る配置は以下のとおりです。

① 国または府、市の研究指定

		事業・内容等	指定年度
国指定	全小学校	「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」(5・6年生) ※向陽・2向・3向は算数と英語、4向・5向・6向は英語のみ	R7
	全中学校	「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」(全学年) ※西ノ岡は数学と英語、勝山・寺戸は英語のみ	R7
府指定	3向小	教科担任制を見据えた系統的な学び推進事業	R4・5・6・7
	向陽小	不登校児童生徒支援システム構築事業	R5・6・7
	5向小	不登校児童生徒支援システム構築事業	R5・6・7
	勝山中	不登校児童生徒支援システム構築事業	R5・6・7
	2向小	「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」活用推進事業	R6・7・8
	6向小	「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」活用推進事業	R6・7・8
	西ノ岡中	「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」活用推進事業	R6・7・8
局指定	3向小	学力充実指定校	R7
	西ノ岡中		

② 府、市の指導体制の充実に係る配置

		配置・内容等	
府・市配置		スクールカウンセラー(SC)	各校及び向日市教育委員会に配置
		スクールソーシャルワーカー(SSW)	向日市教育委員会に配置し、市内小中学校を巡回 (月2回程度/校)
府配置	全小中学校	通級指導教室担当教員	各校1名配置(4向小のみ2名)
		教員業務支援員	各校1名配置
市配置		特別支援教育支援員	各校の状況に応じて配置
		学校図書館支援員	各校1名配置
		不登校早期対応チーム (臨床心理士、作業療法士、特別教育支援士等)	向日市教育委員会に配置し、市内小中学校を巡回 (学期1～3回程度/校)
府配置	向陽小	小学校英語専科教員(5向小兼務)	
		まなび・生活アドバイザー	
		サポートセミナー加配	
	2向小	小学校理科専科教員	
		小学校英語専科教員(6向小兼務)	
		特別支援教育充実加配	
	3向小	小学校英語専科教員(4向小兼務)	
		小中連携音楽科教員(寺戸中兼務)	
		特別支援教育充実加配	
	4向小	小学校英語専科教員(3向小兼務)	
		小中連携音楽科教員(寺戸中兼務)	
		特別支援教育充実加配	
		サポートセミナー加配	
			立命館大学教職大学院との連携協力校に係る加配
5向小	小学校理科専科教員		
	小学校英語専科教員(向陽小兼務)		
6向小	事務職員加配		
	小学校理科専科教員		
勝山中	小学校英語専科教員(2向小兼務)		
	特別支援教育充実加配		
西ノ岡中	まなび・生活アドバイザー		
	主幹軽減加配		
寺戸中	共同学校事務室加配		
	小中連携音楽科教員(3向小、4向小兼務)		
		立命館大学教職大学院との連携協力校に係る加配	

太字表記のものは、今年度の新規事業です。

教育支援センター「ひまわり広場」の移転について

令和7年4月30日
学校教育課

1 移転の理由

年々ひまわり広場を利用する児童生徒数が増えているとともに、通所を登録した児童生徒の通所率も増加傾向にあるなど、十分な活動場所の確保が難しくなっている。今後、より多くの通所希望者に対応できるよう、十分なスペースの確保が可能な場所に移転をするものです。

2 移転場所 市役所本館東側 中部防災拠点2階

3 移転までのスケジュール

(1) 移転に向けた試行(ならし)期間及び保護者等への周知期間

・令和7年5月2日(金)まで

(2) 完全移転

・令和7年5月7日(水)



社会教育委員の臨時代理について（報告）

令和7年4月30日
生涯学習課

社会教育委員の委嘱について、教育長に対する事務委任規則（昭和31年教育委員会規則第4号）5条の規定により、令和7年4月21日に臨時代理を行いましたので報告します。

向日市社会教育委員名簿

任期 令和 7年 4月 21日から
令和 9年 3月 31日まで 敬称略

	氏 名	区 分	略 歴	備 考
1	中 西 優 子	学校教育	第3 向陽小学校校長	新任
2	田 邊 忠 和	学校教育	勝山中学校校長	再任

下記委員については、令和7年3月25日提出議案第5号議決済

任期 令和 7年 4月 1日から
令和 9年 3月 31日まで 敬称略

	氏 名	区 分	略 歴	備 考
3	池 田 和 子	家庭教育	スクールソーシャルワーカー、社会福祉士、 精神保健士、民生児童委員	再任
4	植 田 恭 司	社会教育	第2 向陽小学校「習字」外部講師 元寺戸公民館「書道クラブ」講師	再任
5	河 村 弘 美	社会教育	元上植野社会体育振興会会長 サッカースポーツ少年団指導者	再任
6	田 賀 千 恵	社会教育	向日市スポーツ文化協会評議員 スポーツ推進委員会会長	再任
7	高 畑 幸 子	家庭教育	元PTA連絡協議会会長 人権擁護委員	再任
8	詫 間 大 悟	市民公募	向日市PTA連絡協議会役員 出版社勤務	新任
9	谷 村 サヨ子	市民公募	元向日市PTA連絡協議会役員 保護司	新任
10	横 田 幸 雄	学識経験	元小学校校長 元人権擁護委員	再任
11	吉 岡 美 保	社会教育	乙訓ひまわり園職員 ピアノ教室講師 寺戸中学校部活動支援員（バドミントン）	再任
12	淀 野 実	学識経験	京都市立芸術大学客員研究員 総務省行政相談員 元京都市職員	再任